

# 令和3年度8月定例記者会見 次第

日時：8月25日（水）13時30分～

会場：糸島市役所 庁議室

## 【出席者】

〔伊都国記者会〕朝日新聞社、糸島新聞社、西日本新聞社、毎日新聞社、  
読売新聞社、NHK福岡放送局、時事通信社

〔糸島市〕市長、副市長、教育長

関係部課（総務部）総務課、財政課

（企画部）ブランド・学研都市推進課

1 市長あいさつ・市長短信 ●短信資料

2 9月のイベント ●イベント情報

## 3 案件

(1) 令和3年糸島市議会9月定例会提出議案について

(総務課) ●資料1

(2) 令和3年度6月補正予算（専決処分）の概要について

(3) 令和3年度9月補正予算の概要について

(4) 令和2年度決算の概要について

(財政課) ●資料2～4

(5) いとしま出会いサポートセンターのオープンについて

(ブランド・学研都市推進課) ●資料5

4 懇談・その他

## ■次回定例記者会見の開催日時（予定）

日時：9月27日（月）13時30分～

場所：糸島市役所 庁議室

## 令和3年糸島市議会9月定例会提出議案について

- ☆ 9月1日から開会予定の糸島市議会9月定例会に付議する議案を、本日送付いたしました。
- ☆ 案件といたしましては、諮問第8号「人権擁護委員の候補者の推薦について」から議案第66号「令和2年度糸島市下水道事業会計決算の認定について」までの24議案のほか、報告3件を提案させていただくこととしております。

### ※ 提出議案 24件

#### ◇ 人事案件〔5件〕

人権擁護委員の候補者の推薦について（5件）

#### ◇ 専決処分議案〔1件〕

令和3年度糸島市一般会計補正予算（第4号）

#### ◇ 条例議案〔1件〕【一部改正条例1件】

糸島市個人情報保護条例及び糸島市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について

#### ◇ その他の議案〔1件〕

波多江放課後児童クラブほか21件の指定管理者の指定について

#### ◇ 補正予算〔6件〕

令和3年度糸島市一般会計補正予算（第5号）

令和3年度糸島市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）

令和3年度糸島市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）

令和3年度糸島市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

令和3年度糸島市二丈福吉財産区特別会計補正予算（第1号）

令和3年度糸島市二丈一貴山財産区特別会計補正予算（第2号）

#### ◇ 令和2年度決算認定〔10件〕

### ※報告 3件

#### ◇ 令和2年度糸島市継続費精算報告書について

#### ◇ 令和2年度決算に基づく糸島市財政健全化判断比率及び資金不足比率について

#### ◇ 議会の委任による専決処分について（市が管理する立看板設置用土台による歩行者転倒事故の損害賠償及び和解）

☆議案の内容といたしましては、

## ●人事案件（５件）

【総務課、人権・男女共同参画推進課】

諮問第8号から諮問第12号 人権擁護委員の候補者の推薦について

※ 委員の任期満了に伴い、人権擁護委員法第6条第3項の規定により、市長が法務大臣に人権擁護委員の候補者を推薦するに当たり、議会の意見を求めるもの。

任期 令和4年1月1日から令和6年12月31日まで（3年間）

- ・戸高 健 （とだか たけし、波多江校区、再任）
- ・田中 幸昌 （たなか ゆきまさ、東風校区、新任）
- ・三苫 純子 （みとま じゅんこ、南風校区、新任）
- ・平野 武虎 （ひらの たけとら、加布里校区、再任）
- ・姫野 吉秀 （ひめの よしひで、福吉校区、再任）

## ●専決処分議案（１件）

【財政課】

議案第48号 専決処分について（令和3年度糸島市一般会計補正予算（第4号））

※ 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業に伴う予算の補正に急を要したため、専決処分を行い、これを報告し、承認を求めるもの。

## ●条例議案（１件）〔一部改正（１件）〕

【総務課、秘書広報課】

議案第49号 糸島市個人情報保護条例及び糸島市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について

※ 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、条例を改正するもの。

## ●その他の議案（１件）

【子ども課】

議案第50号 波多江放課後児童クラブほか21件の指定管理者の指定について

※ 波多江放課後児童クラブほか21件の指定管理者の指定について、議会の議決を求めるもの。

- ・株式会社明日葉 代表取締役 大隈 太嘉志
- ・令和4年4月1日から令和9年3月31日まで（5年間）

## ●令和3年度補正予算（６件）

【財政課】

議案第51号 令和3年度糸島市一般会計補正予算（第5号）

※ 今回の補正：15億8,950万8千円を追加し、予算総額429億8,264万6千円とする。  
【別途財政課作成資料あり】

【国保年金課】

議案第52号 令和3年度糸島市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）

※ 今回の補正：9,329万6千円を追加し、予算総額125億9,619万3千円とする。

【介護・高齢者支援課】

議案第53号 令和3年度糸島市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）

※ 今回の補正：8億1,169万4千円を追加し、予算総額96億882万8千円とする。

【国保年金課】

議案第54号 令和3年度糸島市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

※ 今回の補正：1,398万7千円を追加し、予算総額15億7,009万5千円とする。

【農林水産課】

議案第55号 令和3年度糸島市二丈福吉財産区特別会計補正予算（第1号）

※ 今回の補正：56万1千円を追加し、予算総額123万4千円とする。

【農林水産課】

議案第56号 令和3年度糸島市二丈一貴山財産区特別会計補正予算（第2号）

※ 今回の補正：111万7千円を追加し、予算総額228万1千円とする。

●令和2年度決算認定（10件）

※ 地方自治法第233条第3項の規定により、監査委員の意見を付けて議会の認定に付するもの。＜8件＞

【財政課】

議案第57号 令和2年度糸島市一般会計歳入歳出決算の認定について

【人権・男女共同参画推進課】

議案第58号 令和2年度糸島市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について

【国保年金課】

議案第59号 令和2年度糸島市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について

【介護・高齢者支援課】

議案第60号 令和2年度糸島市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について

【国保年金課】

議案第61号 令和2年度糸島市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

【地域振興課】

議案第62号 令和2年度糸島市渡船事業特別会計歳入歳出決算の認定について

【農林水産課】

議案第63号 令和2年度糸島市二丈福吉財産区特別会計歳入歳出決算の認定について

【農林水産課】

議案第64号 令和2年度糸島市二丈一貴山財産区特別会計歳入歳出決算の認定について

※ 地方公営企業法第30条第4項の規定により、監査委員の意見を付けて議会の認定に付するもの。＜2件＞

【業務課】

議案第65号 令和2年度糸島市水道事業会計決算の認定について

【業務課】

議案第66号 令和2年度糸島市下水道事業会計決算の認定について

●報告（3件）

【財政課】

報告第6号 令和2年度糸島市継続費精算報告書について

※ 継続費に係る継続年度が終了したので、地方自治法施行令第145条第2項の規定により、議会に報告するもの。

【財政課】

報告第7号 令和2年度決算に基づく糸島市財政健全化判断比率及び資金不足比率について

※ 令和2年度決算に基づく糸島市財政健全化判断比率及び資金不足比率を算定したので、地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項及び同法第22条第1項の規定により、監査委員の意見を付けて議会に報告するもの。

【文化課】

報告第8号 議会の委任による専決処分について（市が管理する立看板設置用土台による歩行者転倒事故の損害賠償及び和解）

※ 市が管理する立看板設置用土台による歩行者転倒事故の損害賠償及び和解について、地方自治法第180条第1項の規定により専決処分をしたので、同条第2項の規定により、議会に報告するもの。

〔事故の概要〕

市が管理する立看板設置用土台（コンクリートブロック）が、通行人が転倒する危険のある状態にあったため、公園敷地内の歩道をウォーキング中の相手方が、立看板設置用土台に接触し、転倒した。これにより、相手方は両膝を負傷した。

過失割合 市 70% 相手方 30% 損害賠償額 101,715円

◆問合せ先

総務部 総務課 （担当：波多江）

TEL 323-1111（代表） 内線1210

332-2100（直通）

## 令和3年度6月補正予算(専決処分)の概要

### ■一般会計補正予算(第4号)

補正額 8,412万8千円の追加

補正後予算総額 413億9,313万8千円

今回の補正予算は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、総合支援資金の再貸付が終了するなどにより特例貸付を利用できない世帯に対し、就労による自立、また、それが困難な場合には、円滑に生活保護の受給につなげるため、『新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金』を支給することが国において決定され、緊急に予算を措置する必要があったため、専決処分により追加計上しています。

財源については、国庫支出金で対応しています。

### 【歳出】3款 民生費

#### ◆ 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業費及び事務費等

8,412万8千円

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、総合支援資金の再貸付が終了するなどにより特例貸付を利用できない世帯に対し、『新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金』を支給するため、給付金と給付に伴う事務費等を計上しています。

【福祉支援課】【総務課】

○支援金：8,106万円 327世帯分を想定し、最大3か月分で積算

- ・単身世帯：101世帯×6万円×3か月分
- ・2人世帯：82世帯×8万円×3か月分
- ・3人以上世帯：144世帯×10万円×3か月分

○事務費等：306万8千円

### 【歳入】15款 国庫支出金

◆ 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業 8,106万円

◆ 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金事務費 306万8千円  
【福祉支援課】

※専決処分日；令和3年6月30日

## 令和3年度9月補正予算の概要

### ■一般会計補正予算（第5号）

補正額 15億8,950万8千円の追加

補正後予算総額 429億8,264万6千円

今回の補正予算は、新型コロナウイルス感染症対策等に関連する経費や令和2年度決算に伴う国・県支出金返還金、当初予算編成後に生じた事務事業、基金積立金等にかかる予算を追加計上しています。

財源は、地方交付税、国庫支出金、繰越金等で対応しています。

### 【歳入】

( ) は、所管課

◆P12、13 地方交付税 10億1,317万1千円

普通地方交付税の交付額が決定（74億3,323万1千円）したため増額します。（財政課）

◆P12～17 国・県支出金 1億2,456万5千円

国県補助事業の採択や過年度分の追加交付等により補助金等を増額します。

・国庫支出金 3億631万1千円

・県支出金 ▲1億8,174万6千円

（総務課、生活環境課、子ども課、健康づくり課、農業振興課、農林水産課、教育総務課等）

◆P16～17 寄附金 1,000万円

志摩中学校に匿名による寄附がなされたため計上します。

◆P18、19 繰入金 ▲6,658万2千円

放課後児童クラブ整備事業の国庫補助率かさ上げ、小学校大規模改造事業の国庫補助対象面積・補助単価の増、河川改修工事に充当する河川緊急自然災害防止対策事業債の起債年限の延長（令和2年度まで→令和7年度まで）に伴って、当該事業に充当していたふるさと応援基金繰入金を減額（▲5,877万3千円）します。

また、2050年までの脱炭素社会を見据えて再生可能エネルギーの導入目標等を策定する、地域再生可能エネルギー導入戦略策定業務に係る国庫補助金が採択されたため、充当していた再生可能エネルギー推進基金繰入金を減額（▲999万7千円）します。

（経営戦略課、生活環境課等）



◆P18、19 繰越金 6億5,050万7千円

令和2年度実質収支額8億5,050万7千円から当初予算で計上済みの2億円を除いた額を計上します。(財政課)

◆P20、21 市債 ▲1億5,424万1千円

(子ども課、建設課、教育総務課、財政課)

## 【歳出】

### 2款 総務費

◆P22、23 情報システム管理費 552万8千円

令和4年度以降の採用計画等、職員体制を見据えた、庁舎内端末の購入等を行います。(秘書広報課)

◆P24、25 戸籍住民基本台帳関係費 125万6千円

デジタル手続法による住民基本台帳法の一部改正に伴う、戸籍附票証明書の記載事項に係るコンビニ交付システムの改修及び戸籍法の一部改正に伴う、戸籍事務のマイナンバー制度に基づく情報連携に係るシステム改修を行います。(市民課)

### 3款 民生費

◆P26～35 国・県補助金等過年度収入返還金 2億7,738万2千円

国・県補助金等が令和2年度事業の実績等により過大交付されていたため、国及び県に返還します。(子ども課、福祉支援課、福祉保護課、介護・高齢者支援課等)

◆P30、31 子ども・子育て支援事業費（保育所等ICT化推進事業補助金）  
656万3千円

市内保育所等に対し、業務のICT化を行うためのシステムや、外国人の子どもの保護者とのやり取りに係る通訳や翻訳のための機器を導入する費用の一部を補助します。（補助基準額に対し、国1/2、市1/4）(子ども課)

### 4款 衛生費

◆P34、35 新型コロナウイルスワクチン接種事業費及び職員人件費 2億4,643万9千円

新型コロナウイルスワクチン接種に係る、集団接種期間の延長や、接種対象者の拡大に対応します。（国10/10）(健康づくり課、総務課)

◆P34、35 休日・夜間急患センター管理運営費 7,695万円

新型コロナウイルス感染症の影響で急患センターを受診する方が減少したことにより、収入見込額が大幅に減少（約45%）し、今後の継続的な診療に支障をきたす可能性があることから、減収分を補填します。(健康づくり課)

◆P 36、37 ごみ焼却処理施設管理運営費 6,072万3千円

新型コロナウイルス感染症の世界的な流行に伴い、ごみ焼却処理に必要なコークス等の需給バランスが崩れており、市場価格が高騰しているため、燃料費を増額します。(生活環境課)

**6款 農林水産業費**

◆P 36、37 担い手育成対策事業費（中山間地域所得確保推進事業補助金） 454万5千円

二丈福吉地域における、地域農産物を使用した和菓子類の製造販売、販売による所得確保の調査及び所得確保計画の策定を補助します。(国10/10) （農業振興課）

◆P 36、37 高収益型園芸農業関係費（園芸品目生産緊急支援事業補助金） 2,307万9千円

新型コロナウイルス感染症の拡大により、令和3年1月～3月の平均販売単価が、平成27年～平成31年1月～3月の平均販売単価と比較して2割以上減少した、県が指定する野菜等の園芸品目を作付けする農業者に対し、次期の作付けに必要な種苗費、生産資材費に要する経費を作付面積に応じて補助します。(県10/10)

【支援対象品目と10アールあたり交付単価】

ブロッコリー (9,000円)、リーフレタス (8,000円)、レタス (8,000円)、キャバツ (6,000円)、こまつな (20,000円)、みずな (20,000円)、青ねぎ (10,000円)、不知火(デコポン) (40,000円) （農業振興課）

◆P 36、37 生産振興対策関係費（博多和牛ブランド強化事業補助金） 1,310万4千円

生産者の要望により、牛の人工授精を中心とした補助から、肥育素牛導入1頭当たり22,000円の660頭分の補助に内容を変更することに伴い増額します。(国10/10) （農業振興課）

◆P 36、37 生産振興対策関係費（ふくおかの畜産競争力強化対策事業分） 957万4千円

福岡県の単独補助事業において、当初計画から一部補助メニューを変更して採択される予定となったことに伴い、組み替え・増額を行います。

(単位：千円)

	当初額	変更後	補正額
生産拡大対策事業補助金（県 1/3、事業者 2/3）	23,012	11,339	▲ 11,673
次世代酪農生産基盤強化対策事業補助金 （県 1/2、事業者 1/2）	6,550	2,850	▲ 3,700
畜産DX推進対策事業補助金（県 1/2、事業者 1/2）		8,995	8,995
県産飼料生産機械導入支援対策事業補助金 （県 1/2（一部 3/4）、事業者 1/2（一部 1/4））		15,952	15,952
合 計	29,562	39,136	9,574

(農業振興課)

◆P36、37 生産振興対策関係費（畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業補助金）  
▲2億4,630万5千円

畜産・酪農の収益力・生産基盤を強化するため、畜舎等の新築に対し予算を計上していましたが、昨今の建設資材等の高騰により事業者負担が過大となったため、事業計画を見直し、次年度以降に実施を目指すこととしたため、全額を減額します。（国1/2、事業者1/2）  
（農業振興課）

◆P36、37 生産振興対策関係費（農場バイオセキュリティ向上対策事業補助金）  
1,536万2千円

畜舎、飼料保管庫、たい肥舎等の防鳥ネット整備を補助することで、野鳥等の野生動物の侵入を防止し、地域の家畜伝染病の防疫体制と地域の衛生レベルの向上を図ります。（国1/2以内、市1/8以内）  
（農業振興課）

7款 商工費

◆P38、39 白糸の滝ふれあいの里管理費 316万2千円

倒木した白糸の滝広場内の萬龍楓（1号木、3号木）について、福岡県の天然記念物指定が解除されたことに伴い、切り株と柵を撤去します。  
また、場内の転落防止柵が一部破損したため、改修工事を行います。（商工観光課）

10款 教育費

◆P42、43 情報教育推進事業費 1,002万1千円

- 消耗品費318万5千円、通信運搬費220万円  
ICT機器を活用した学習において、経済的理由等でICT環境が準備できない家庭に対して、モバイルWi-Fiルーターを貸し出すために、機器の購入と通信費を計上します。当該児童の学習機会の均等を確保するとともに、新型コロナウイルスのような感染症や自然災害等、学校の臨時休業等の緊急時においても、学習が継続できる環境を促進します。（国10/10 上限あり）
- 教材備品463万6千円  
1人1台端末整備において、生徒数や教室数等の実態に合わせて、不足分・予備分計98台を補充することで、より一層の教育環境充実を図ります。（学校教育課）

◆P44、45 教材・備品等購入事業費 1,029万6千円

志摩中学校に匿名を希望する方から、1,000万円の寄附がなされたため、これを活用して、志摩中学校の普通教室、特別支援教室等に、超短焦点プロジェクター18台と関連備品を購入します。（学校教育課）

## 13款 諸支出金

◆P46、47 財政調整基金積立金 10億8,325万4千円

- うち 4億2,525万4千円：令和2年度の実質収支額の1/2を積み立てます。
- うち 6億5,800万円：今後、緊急的な財政需要等に備えるために積み立てます。

(財政課)

### 【債務負担行為補正】(追加)

◆P6 国民年金窓口業務委託 R3~R5 限度額 1,177万6千円

◆P6 波多江放課後児童クラブほか21件管理運営委託(指定管理料)  
R3~R8 限度額 協定に定める額

### 【地方債補正】

◆P7 追加 1件 変更 3件

### 【継続費】(変更：財源内訳の変更であるため調書のみ)

◆P50 前原南小学校校舎大規模改造等事業 補正総額 変更なし

国庫補助対象面積と補助単価増により、特定財源(国県支出金、地方債、その他)の内訳を変更します。  
(教育総務課)

## ■特別会計補正予算

(単位：千円)

会計・補正	補正額	補正後額	主な内容(歳出)
国保(1号)	93,296	12,596,193	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 財政基金積立金：87,213千円</li> <li>● 諸支出金：5,783千円(保険給付費等特別交付金等の過年度返還金)</li> </ul>
介護(2号)	811,694	9,608,828	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 介護給付費準備基金積立金：380,491千円(財調積立)</li> <li>● 諸支出金：431,203千円(国庫支出金等過年度返還金)</li> </ul>
後期(1号)	13,987	1,570,095	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 広域連合納付金：13,987千円(繰越金確定に伴う保険料負担金の増額)</li> </ul>
二丈福吉(1号)	561	1,234	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 財政調整基金積立金：561千円</li> </ul>
二丈一貴山(2号)	1,117	2,281	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 財産管理費：1,117千円(箱島 里道修繕)</li> </ul>

# 令和2年度糸島市の決算見込みの概要

## 1 一般会計及び特別会計の収支状況

全8会計とも黒字決算

(単位：千円)

区分	一般会計	住宅新築 資金会計	国保会計	介護会計	後期高齢者 医療会計	渡船会計	二丈福吉 財産区	二丈一貴山 財産区
歳入	49,557,317	32,102	12,780,521	9,361,524	1,502,673	116,415	1,110	1,480
歳出	48,624,240	17,727	12,606,093	8,584,992	1,465,600	116,415	356	166
差引	933,077	14,375	174,428	776,532	37,073	0	754	1,314
翌年度へ繰り 越すべき財源	82,570							
実質収支額	850,507	14,375	174,428	776,532	37,073	0	754	1,314

## 2 主な会計の概要

### □ 一般会計

歳入 495.6億円 (+133.5億円)      歳出 486.2億円 (+133.4億円)

- 前年度に比べ、歳入は36.9%、歳出は37.8%の増
- 実質収支は、前年度より0.6億円増加し、8.5億円の黒字

### □ 国民健康保険事業特別会計

歳入 127.8億円 (▲3.1億円)      歳出 126.1億円 (▲1.1億円)

- 歳出は前年度に比べ0.9%の減。実質収支は、前年度より2.0億円減少し、1.7億円の黒字
- 保険給付費は84.8億円で、前年度に比べ0.9%の減

### □ 介護保険事業特別会計

歳入 93.6億円 (+3.6億円)      歳出 85.8億円 (+1.2億円)

- 歳出は前年度に比べ1.4%の増。実質収支は、前年度より2.5億円増加し、7.8億円の黒字
- 保険給付費は73.5億円で、前年度に比べ1.3%の減

### □ 後期高齢者医療特別会計

歳入 15.0億円 (+0.8億円)      歳出 14.7億円 (+0.7億円)

- 歳出は、前年度に比べ5.4%の増。実質収支は、0.4億円の黒字
- 県後期高齢者医療広域連合への納付金は14.2億円で、前年度に比べ5.4%の増

### 3 普通会計決算の概要（普通会計 = 一般会計 + 住宅特会）※決算統計より

#### (1) 決算総額 歳入・歳出とも増

歳入総額 495 億 8,942 万円 (+133 億 5,870 万円、36.9%の増)  
 歳出総額 486 億 4,197 万円 (+133 億 4,341 万円、37.8%の増)

#### ◇主に増減した費目

歳 入		歳 出	
区 分	前年度比	区 分	前年度比
国庫支出金	+125 億 1,707 万円	総務費	+111 億 9,572 万円
地方債	+7 億 9,773 万円	民生費	+10 億 5,950 万円
寄附金	+4 億 3,863 万円	教育費	+5 億 6,561 万円
地方消費税交付金	+3 億 7,826 万円	商工費	+3 億 2,608 万円
県支出金	+3 億 5,268 万円	衛生費	+2 億 9,181 万円
地方交付税	▲4 億 58 万円	消防費	+2 億 7,974 万円
繰入金	▲3 億 2,650 万円	公債費	▲5 億 6,152 万円
分担金及び負担金	▲2 億 488 万円		

#### (2) 歳 入 国庫支出金 204.7%の大幅増、地方税収納率（現年度分）は 99.0%を

##### 【歳入総額増減の主な要因】

- 国庫支出金：前年度比+125.2 億円 (+204.7%) ≪新型コロナウイルス感染症対策関連事業の増≫
- 地 方 債：前年度比+8 億円 (+44.6%) ≪発行額は 25 億 8,640 万円。はしご付き消防自動車整備事業、校内通信ネットワーク整備事業、波多江駅自由通路線整備事業などの増。そのうち、臨時財政対策債の発行額は 9 億円で、+1,912 万円 (+2.2%) ≫
- 寄 附 金：前年度比+4.4 億円 (62.2%) ≪ふるさと応援寄附金などの増≫
- 地方交付税：前年度比▲4 億円 (▲5.1%) ≪普通交付税における合併算定替えの特例が令和元年度までで終了。また、基準財政収入額に算入される地方消費税交付金等が増額したことで 3.9 億円の減。特別交付税も微減≫

##### (その他)

(1) 地方税：99 億 9,037 万円で前年度比 0.2 億円、0.2%の増

- 主な増収要因は、個人市民税（所得割）や固定資産税（家屋）の増による。
- なお、現年度分の収納率は、99.0%と前年度に引き続き高い収納率を維持。

(2) 各種交付金：合計 22 億 4,561 万円で、前年度比 2.9 億円、14.6%の増

- 減額分：自動車取得税交付金（皆減）、地方特例交付金（▲39.3%）、ゴルフ場利用税交付金（▲22.0%）、配当割交付金（▲8.3%）。
- 増額分：自動車取得税廃止に伴う自動車環境性能割交付金（+113.5%）、令和元年 10 月の消費税率引き上げに伴う地方消費税交付金の増（+25.3%）、法人住民税法人割の税率引き下げに伴う法人事業税交付金の新設（皆増）等。

<歳入の状況>

(単位:千円、%)

区 分	令和元年度		令和2年度		
	決算額	構成比	決算額	構成比	対前年度 増減率
○ 地方税	9,966,991	27.5	9,990,370	20.1	0.2
地方譲与税	351,572	1.0	361,987	0.7	3.0
利子割交付金	6,983	0.0	7,305	0.0	4.6
配当割交付金	40,085	0.1	36,768	0.1	△8.3
株式等譲渡所得割交付金	24,493	0.1	48,073	0.1	96.3
地方消費税交付金	1,496,407	4.1	1,874,670	3.8	25.3
ゴルフ場利用税交付金	85,640	0.2	66,775	0.1	△22.0
自動車取得税交付金	66,801	0.2			
自動車税環性能割交付金	20,512	0.1	43,796	0.1	113.5
法人事業税交付金			28,389	0.1	皆増
地方特例交付金	204,029	0.6	123,807	0.3	△39.3
地方交付税	7,897,877	21.8	7,497,293	15.1	△5.1
交通安全対策特別交付金	15,199	0.0	16,023	0.0	5.4
○ 分担金及び負担金	418,126	1.2	213,244	0.4	△49.0
○ 使用料	194,232	0.5	190,885	0.4	△1.7
○ 手数料	397,007	1.1	410,123	0.8	3.3
国庫支出金	6,116,169	16.9	18,633,243	37.6	204.7
県支出金	3,891,258	10.7	4,243,938	8.6	9.1
○ 財産収入	56,081	0.2	72,978	0.1	30.1
○ 寄附金	705,501	1.9	1,144,127	2.3	62.2
○ 繰入金	1,044,817	2.9	718,320	1.5	△31.2
○ 繰越金	1,003,668	2.8	932,158	1.9	△7.1
○ 諸収入	438,590	1.2	348,743	0.7	△20.5
地方債	1,788,679	4.9	2,586,404	5.2	44.6
うち臨時財政対策債	881,479	2.4	900,594	1.8	2.2
合計	36,230,717	100.0	49,589,419	100.0	36.9
○ 自主財源	14,225,013	39.3	14,020,948	28.3	△1.4
依存財源	22,005,704	60.7	35,568,471	71.7	61.6

□ 自主財源比率の状況

(単位:%)

	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
糸 島 市	41.8	38.3	40.2	39.3	28.3
県内27(26)市) 平均	39.0	39.2	40.7	39.6	—

\*県内26(27)市；政令市を除く※H29から27市

### (3) 歳 出

目的別；総務費が239.4%増、性質別；補助費等が431.8%増

#### 歳出総額増減の主な要因（目的別）

- 総務費：前年度比+112億円（+239.4%）≪特別定額給付金給付事業、ふるさと応援基金積立金などの増≫
- 民生費：前年度比+10.6億円（+6.9%）≪保育所等の施設型給付費、子育て世帯応援事業などの増≫
- 衛生費：前年度比+2.9億円（+10.8%）≪休日・夜間急患センター管理運営事業、新生児特別給付事業などの増≫
- 商工費：前年度比+3.3億円（+125.5%）≪感染症拡大防止協力金事業などの増≫
- 消防費：前年度比+2.8億円（+24.0%）≪はしご付き消防自動車整備事業などの増≫
- 教育費：前年度比+5.7億円（+17.8%）≪波多江小学校校舎大規模改造事業、一人一台端末整備事業、校内通信ネットワーク整備事業などの増≫
- 公債費：前年度比▲5.6億円（▲15.8%）

#### <歳出の状況；目的別>

（単位：千円、%）

区 分	令和元年度		令和2年度		
	決算額	構成比	決算額	構成比	対前年度増減率
議会費	252,599	0.7	247,679	0.5	△ 1.9
総務費	4,675,783	13.2	15,871,499	32.6	239.4
民生費	15,261,936	43.2	16,321,437	33.6	6.9
衛生費	2,709,849	7.7	3,001,661	6.2	10.8
労働費	20,385	0.1	20,290		△ 0.5
農林水産業費	1,612,568	4.6	1,681,775	3.5	4.3
商工費	259,731	0.7	585,814	1.2	125.5
土木費	2,221,808	6.3	2,290,041	4.6	3.1
消防費	1,166,190	3.3	1,445,928	3.0	24.0
教育費	3,169,259	9.0	3,734,873	7.7	17.8
災害復旧費	366,371	1.0	378,763	0.8	3.4
公債費	3,554,138	10.1	2,992,623	6.2	△ 15.8
諸支出金	27,942	0.1	69,584	0.1	149.0
合計	35,298,559	100.0	48,641,967	100.0	37.8



## 歳出総額増減の主な要因（性質別）

（１）義務的経費：189億2,925万円で前年度比+2億650万円、1.1%の増

- 公債費：前年度比▲5.6億円（▲15.8%）《臨時地方道整備事業、地域活性化事業、義務教育施設整備事業などの減》
- 扶助費：前年度比+5.7億円（+5.6%）《保育所等の施設型給付事業などの増》
- 人件費：前年度比+2.0億円（+3.9%）

（２）投資的経費：42億6,179万円で前年度比8億1,117万円、23.5%の増

- 波多江駅自由通路線整備事業、はしご付き消防自動車整備事業、校内通信ネットワーク整備事業、波多江小学校校舎大規模改造事業などの増。

（３）その他の経費：254億5,093万円で前年度比123億2,574万円、93.9%の増

- 物件費：前年度比+5.5億円（+11.1%）《一人一台端末整備事業、休日・夜間急患センター管理運営事業などの増》
- 補助費等：前年度比+109.4億円（+431.8%）《特別定額給付金給付事業、子育て世帯応援事業などの増》
- 積立金：前年度比+4.7億円（+38.9%）《ふるさと応援基金積立金などの増》
- 投資及び出資金・貸付金：前年度比+2.8億円（+191.4%）《公営企業会計の下水道事業に対し、これまで補助費等で支出していた一部を出資金として支出したことによる増》
- 繰出金：前年度比+1.0億円（+2.4%）《特別会計に対するもの》

<歳出の状況;性質別>

(単位:千円、%)

区 分	令和元年度		令和2年度		
	決算額	構成比	決算額	構成比	対前年度増減率
1. 人件費	5,055,105	14.3	5,253,489	10.8	3.9
うち職員給	3,159,111	8.9	3,066,944	6.3	△2.9
2. 扶助費	10,113,507	28.6	10,683,141	22.0	5.6
3. 公債費	3,554,138	10.1	2,992,623	6.1	△15.8
内 元利償還金	3,554,138	10.1	2,992,623	6.1	△15.8
訳 一時借入金利息	0	0.0	0	0.0	0.0
<b>1～3義務的経費小計</b>	<b>18,722,750</b>	<b>53.0</b>	<b>18,929,253</b>	<b>38.9</b>	<b>1.1</b>
4. 物件費	5,017,524	14.2	5,571,961	11.5	11.1
5. 維持補修費	214,075	0.6	195,426	0.4	△8.7
6. 補助費等	2,534,553	7.2	13,479,104	27.7	431.8
うち一部事務組合負担金	6,270	0.0	6,564	0.0	4.7
7. 積立金	1,204,974	3.4	1,674,189	3.4	38.9
8. 投資及び出資金・貸付金	146,039	0.4	425,604	0.9	191.4
9. 繰出金	4,008,028	11.4	4,104,644	8.4	2.4
10. 前年度繰上充当金	0	0.0	0	0.0	0.0
<b>4～10小計</b>	<b>13,125,193</b>	<b>37.2</b>	<b>25,450,928</b>	<b>52.3</b>	<b>93.9</b>
11. 投資的経費	3,450,616	9.8	4,261,786	8.8	23.5
内訳					
うち人件費	53,744	0.2	82,979	0.2	54.4
普通建設事業費	3,084,245	8.8	3,883,023	8.0	25.9
うち単独事業費	1,709,144	4.9	2,130,473	4.4	24.7
災害復旧事業費	366,371	1.0	378,763	0.8	3.4
失業対策事業費	0	0.0	0	0.0	0.0
歳出合計	35,298,559	100.0	48,641,967	100.0	37.8
うち人件費	5,108,849	14.5	5,336,468	11.0	4.5

□ 義務的経費の状況

(単位:%)

	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
糸島市	46.4	50.7	48.8	53.0	38.9
県内市町村平均	48.0	47.8	47.0	48.3	—

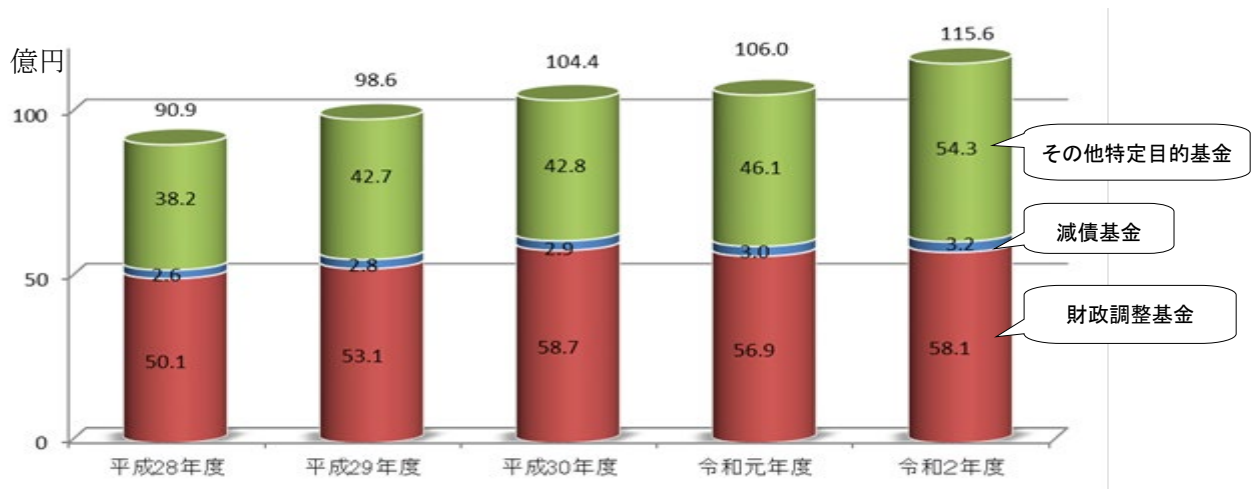
\*県内市町村は政令市を除く

**(4) 積立金現在高** 基金総額は 9.6 億円増額、うち財政調整基金は 1.2 億円増額

- (1) 普通会計の基金現在高総額（定額運用基金を含む）は、115 億 8,356 万円の前年度から 9 億 5,607 万円増加しました。
- (2) 財政調整基金は、前年度比 1 億 2,417 万円増の 58 億 1,159 万円となりました。

**□ 積立金現在高の状況（定額運用基金除く）** （単位：億円）

	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R 元年度	R 2 年度
糸島市（普通会計）	90.9	98.6	104.4	106.0	115.6
うち財政調整基金	50.1	53.1	58.7	56.9	58.1
県内 26 市（27 市）平均	106.8	108.3	107.8	106.8	—
うち財政調整基金	43.9	42.6	38.9	36.5	—



**(5) 地方債現在高** 普通会計の地方債残高、全会計の残高ともに減少

- (1) 普通会計の地方債現在高：278 億 8,864 万円、前年度末に比べ 2 億 6,382 万円減少
- その内、臨時財政対策債現在高は 146 億 2,005 万円、普通会計地方債現在高の 52.4% を占めています。
  - 臨時財政対策債以外の地方債については、計画的な事業の実施に基づく借り入れを行っており、現在高が 132.7 億円、対前年度比 0.2 億円、0.2% の増となりました。
- (2) 全会計の残高は 454 億 1,664 万円、前年度より 13 億 1,082 万円減少しました。

**□ 地方債現在高の状況** （単位：億円）

		H28 年度	H29 年度	H30 年度	R 元年度	R 2 年度
糸島市	全会計	504.6	499.5	492.3	467.3	454.2
	普通会計	296.8	298.0	297.4	281.5	278.9
県内 26 (27) 市 平均 普通会計		287.4	289.7	284.3	284.7	—

\* 全会計；一般会計＋特別会計＋企業会計

\* 県内 26 (27) 市；政令市を除く ※H29 から 27 市

## 4 主な財政指標

経常収支比率が0.1ポイント改善

財政健全化判断比率は、全ての項目において早期健全化基準を下回り、健全な状態であると言えます。

- 財政構造の硬直性を示す経常収支比率は、4年連続で上昇し、硬直化が進んでいましたが、令和2年度は89.7%と、前年度より0.1ポイント改善しました。
- 収入に対する債務返済の割合を示す実質公債費比率は、3年平均値では0.2ポイント悪化しています。これは、平成30年度の起債事業に係る償還の開始により元利償還金が増加したためです。
- 収入に対する将来にわたって負担すべき債務等の割合を示す将来負担比率は、前年度に引き続き、将来負担なしとなっています。

### □ 経常収支比率（普通会計） 0.1ポイント改善

	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
糸島市 (%)	86.0	87.6	89.3	89.8	89.7
県内26(27)市平均	92.7	93.1	93.9	94.4	—

\*県内26(27)市；政令市を除く※H29から27市

### □ 実質公債費比率（一般+特会+企業会+水道企業団） 0.2ポイント悪化

	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
糸島市 (%)	6.2	5.5	5.5	6.5	6.7
県内26(27)市平均	6.6	6.3	6.1	6.0	—

\*早期健全化基準（イエローライン）25.0%、財政再生基準（レッドライン）35.0%

### □ 将来負担比率（一般+特会+企業会+水道企+土地開発公） 2年連続「将来負担なし」

	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
糸島市 (%)	17.3	13.7	10.0	将来負担なし	将来負担なし
県内26(27)市平均	21.4	19.1	17.4	15.7	—

\*早期健全化基準（イエローライン）350.0%

## 5 令和2年度に実施した主な事業

### (1) ソフト事業

- 新型コロナウイルス感染症対策関連事業（子育て世帯応援金事業、感染症拡大防止協力金、プレミアム付商品券事業、一人一台端末整備事業など）
- ふるさと応援寄附推進事業
- 子育て世代包括支援センター運営事業
- 保育補助者雇上強化事業
- 3歳未満児保育所等入所確保事業
- 子ども医療費助成拡充事業
- ため池防災減災事業
- 学校生活支援事業
- 都市公園施設長寿命化計画策定事業 等

### (2) ハード事業

- 運動公園整備事業
- 新庁舎整備事業
- エネルギー構造高度化・理転換理解促進事業
- 火葬場基幹的設備改良事業
- 波多江駅自由通路線整備事業
- バリアフリー化設備等整備事業
- はしご付き消防自動車整備事業
- 小学校大規模改造事業（前原小、波多江小） 等

# いとしま出会いサポートセンターオープン

## 出会いと結婚を支援します

糸島市は、結婚に対する機運を醸成することで、少子化対策と定住を進めるため、出会いと結婚を支援する窓口「いとしま出会いサポートセンター」を9月から開設します。

このセンターは、出会いや結婚に関する相談にきめ細やかに対応し、登録者と面談したうえで、引き合わせから成婚までをサポートします。

センターに登録すると、市内の登録者はもちろん、県内外の登録者を含めてシステムが該当者を自動判断します。その後は、双方の承諾のもと、お見合いの場を設定して、結婚をサポートするものです。

なお、センターの利用には、事前予約が必要です。

### 【センターの概要】

- 名称 いとしま出会いサポートセンター
- 場所 糸島市前原東二丁目2番3号(旧青修館)
- 利用可能日時 9月3日(金)から利用できます。  
【金曜日】16時～21時  
【土・日曜日】10時～21時  
※年末年始を除く  
※新型コロナウイルス感染拡大の状況により利用時間が変わる場合があります。
- 利用できる人 20歳以上の独身の人
- 利用料 無料
- 予約申し込み 電話かメールで申し込み  
電話：(334)1098  
メール：[itoshimadeai@gem.bbiq.jp](mailto:itoshimadeai@gem.bbiq.jp)  
※電話での申し込みは利用日時内の受付となります。
- 運営 「一般社団法人 いとしま結婚応援団」に運営業務を委託  
※(一社)いとしま結婚応援団は、「特定非営利活動法人出会いサポートセンター」JUNOALL(ジュノール)と連携して取り組みます。



### 【問い合わせ先】

企画部 ブランド・学研都市推進課 担当：坂本・井上  
電話：332-2079  
メール：[bra-gaku@city.itoshima.lg.jp](mailto:bra-gaku@city.itoshima.lg.jp)